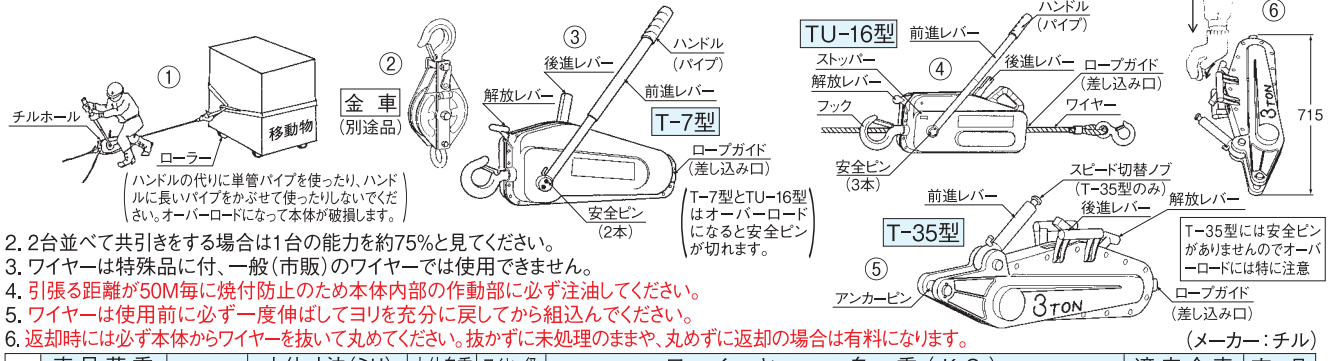


# 13 チルホール(手動式) ※本体がワイヤーのみの場合は10日間保証

チルホール(手動式)

1. 横引き、斜引きに使用する場合は路面の状況により直吊荷重の3.3倍~16.7倍の荷物でも移動が可能です→19-1

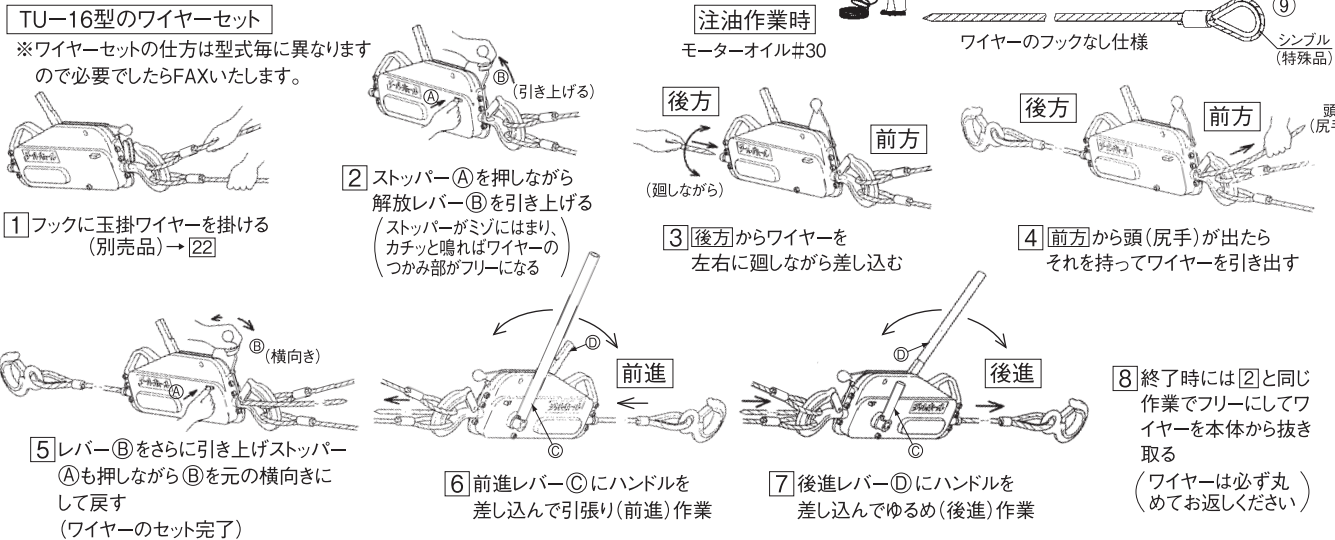


手動式	直吊荷重 (T)	型式	本体寸法(ミリ)		ワイヤー径 (ミリ)	ワイヤー自重 (KG)							適用金車 車径(ミリ)型式	商品コード
			L × H × W	本体自重 (KG)		10M(黄)	20M(青)	30M(赤)	50M(黄)	100M(赤)	130M(青)	150M(黄)		
	0.75	T-7	500×270×105	7	8.3	3.4	6.0	8.6	13.8	26.8	-	-	100(S-100)	01301
	1.6	TU-16	645×360×145	18	11.7	6.5	12.0	17.5	28.5	56.0	72.5	83.5	150(S-150)	01311
	3.0	T-35	715×350×140	26	16.3	11.8	22.1	32.4	53.0	104.5	135.4	156.0	200(S-200)	01321

別売品 専用ワイヤー: 先端がフック付でもフックなしでも同額 安全ピン: T-7型用2本セット TU-16型用3本セット 作動油: 0.5ℓタンク入 玉掛ワイヤー→22

別途レンタル	ワイヤー(0.75T用)	8.3ミリ×10M	20M	30M	50M	100M	130M	150M
ワイヤー(1.6T用)	11.7ミリ×10M	20M	30M	50M	100M	130M	150M	
ワイヤー(3.0T用)	16.3ミリ×10M	20M	30M	50M	100M	130M	150M	

ワイヤーのみのレンタルは10日間保証です。  
金車: S-100型・150型・200型→20



# 14 電動品の共通故障原因とお願い

- 電動機械の故障の約50%は電源の関連です。特にコードが細いとか、コードリールを使用している(太さが細くて長いうえにドラムにコードを巻いたまま使っている)等が基本的な原因です。タコ足配線になっていませんか?
- 右表を参考にして原因を取り除いてください。
- 右表の他に200Vの三相の場合は逆相や単相等も考えられます。逆相の場合は全く動かなかったり、力不足になります。その場合は活線3本のうち(赤)と(黒)を入替えてみてください。
- もしそれでも直らない場合は申し訳ありませんが現場で操作された方から当方に電話をしていただけませんか、至急対応させていただきます。TEL 03-5674-2930
- 発電機で使用していませんか? 発電機での使用の場合は容量の充分な物→01で、なおかつ電圧(±10%以内)の安定した条件下で使用してください。
- 不調品を返却の場合は申し訳ありませんがテープ等で×印を付けて、何が不良かと書いたメモを付けていただけませんか。お願いいたします。
- インチング(小刻みに何回も一方だけボタンを押すこと)やブラッキング(短時間に上、下または下、上を繰り返し押す事)を続けるとマグネットの接点部にスパーク(火花)が発生し、熱をためためマグネットのプラスチック枠が変化したり、接点が熔着して破損や故障の原因になります。

症状	原因	対応
ボタンやスイッチを押しても動かない。またはモーターが回らない	電気が来ていない	電源の投入(ブレーカーも)
	コードの接続がされていない	1線だけ欠落しているかも
	電源プラグ・コネクタ・電源コード・ボタンコードの内部で断線	プラグ・コネクタ内部のネジゆるみ点検やコード修理(中間部分でも可能性あり)
	オーバーロード・単相運転等によりモーター焼損	モーター取替
速度が遅い	マグネット・コンタクターの接触不良	コンタクター等の接点修理か取替
	電圧ドロップ(降下)	±10%以内ならOKですが、それ以上の時は太いコードに取替か元電源の調整
	モーターのカーボンブラシが摩耗	カーボンブラシの取替とカーボン粉の除去
(ノーヒューズ)ブレーカーが作動した	オーバーロードまたはモーター焼損	荷を軽くする。定格時間を守る
	カーボンブラシの摩耗によるアースまたは絶縁不良	カーボンブラシの取替とカーボン粉の除去
サーマルリレーが作動した	過電流時に作動した	ボタンを押して復帰(但しその前に原因除去のこと)
ギヤケースから異音がる	オイルもれまたはオイル不足	オイル補充またはオイルシール点検
	ギヤケース・ファンカバーの変形	変形部分の修理

※マグネット(電磁開閉器)=コンタクター(電磁接触器)+サーマルリレー(過電流時保護装置)  
 ※サーマルリレー: 電動機(モーター)に過負荷などで異常電流が流れると内蔵されているバイメタルが曲がって接点が離れることで電流を遮断する。  
 ボタンを押して復帰させる場合と時間が経つと自然復帰する機構がある場合の2種類があります。